

幹事候補者連絡会 開催される

去る5月24日、附中3階大研修室で「幹事候補者連絡会」が開催されましたので、開催までの経緯と共にご報告します。

【経緯】

附属中学校の統合50周年を機に同窓会活動の活性化を図るために、一昨年小池会長の下で新たに役員を指名し、役員会（運営委員会）で活性化策を検討してきました。そのなかで同窓会活動を行なっていくうえでは、同窓生の把握と連絡網の整備がまず必要であることから、クラス及び学年幹事の確認作業を進めることとしました。

とはいっても、同窓会として持っている資料は昭和63年に作成された名簿及び当時作成に携わった役員の人脈などわずかしかなかった。そこで、中学統合後の卒業生については、附属中学校のご協力を得て、すべての担任の先生に手紙を出して、担任したクラスの幹事を教えていただくかあるいは幹事候補者を推薦していただくようお願いしました。そしてその幹事及び幹事候補者に幹事就任依頼書を出しました。また、一中・二中の幹事については、小池会長の人脈で調べたうえ、幹事就任依頼書を出しました。一中・二中・統合後をあわせて約330名の方に依頼をしたこととなります。

その結果、一中で48クラス中19クラス、二中で33クラス中5クラス、統合後で238クラス中73クラスの幹事・幹事候補者が確認できました。

今回はその方々にご案内を出し、幹事候補者連絡会を開催しました。

【幹事候補者連絡会報告】

◇日時・場所 平成26年5月24日（土） 14:00～16:45 於附中3階大研修室

◇出席者 幹事候補者58名（一中：10名、二中：4名、統合後：44名）

役員14名

来賓3名（附中：伊坂校長、坂本副校長（統合9回卒）、五十嵐教諭（統合35回卒））

◇議事

1. 小池同窓会長挨拶
2. 伊坂学校長挨拶
3. 報告事項 （1）平成24年以降運営委員会 （2）幹事候補者選任経過 （3）会計・監査 （4）統合50周年事業対応 （5）ホームページ （6）今後の活動
4. 依頼事項 （1）幹事の選任・登録 （2）クラス・学年名簿の整理
5. 質疑応答

質疑では、同窓会の目的、会則・会費の見直しや個人情報取り扱いなど、今後の同窓会活動についての質疑・意見が出されました。役員側からは、名簿の発行は考えていないこと、今後もホームページを活用していくこと、また今日の意見・提案等を踏まえ運営委員会ですらに同窓会活動活性化策を検討し実施していくことなどの表明がありました。

以上